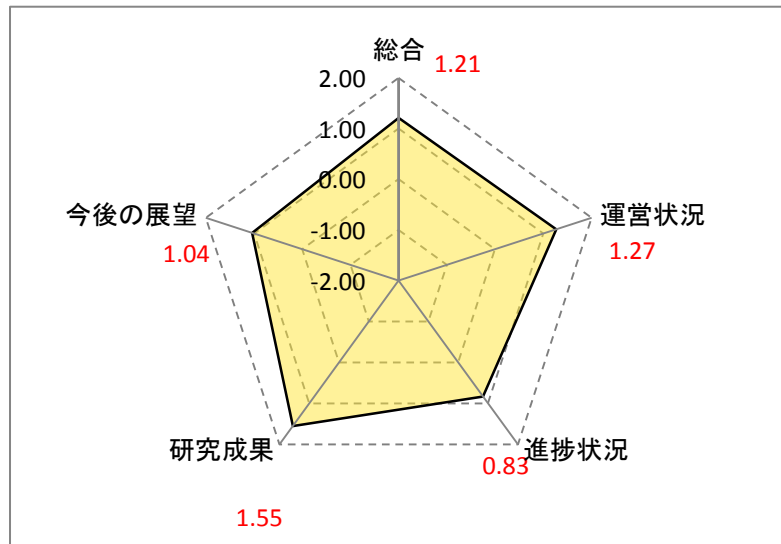


戦略的研究推進センター平成25年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門

山陰地域における自然災害データベースの構築および防災研究拠点の形成

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	1.21	1.27	0.83	1.55	1.04	1.18
評価	B+	B+	B-	A	B+	B+



(評価コメント)

山陰地域における自然災害（地震、気象災害、斜面災害、津波、建築物被害）に対するデータの収集が完了し、統合した自然災害データベースの一応の完了をみた。加えて地震災害、洪水災害、斜面災害、津波災害についてはそれらの危険度評価を可能にした。また、多方面の研究者を結集して地域の防災研究拠点を形成するために島根大学自然災害軽減プロジェクトセンターを設立し、作成したデータベースに基づいた研究集会や「山陰地域の斜面災害」をまとめ出版した。以上の活動は2年間の萌芽研究として提案どおりの内容であり、東日本大震災を経験した災害大国である我が国にとっては、いかなる地域においても重要な課題であるとともに、島根大学がそれらの分野の知の拠点としての体制を整えつつある事の証左となった。本研究プロジェクトは、そのように時宜を得たプロジェクトであり、今後の自然災害軽減プロジェクトセンターや山陰防災フォーラムなどの研究拠点形成の観点における活動に期待するものである。なお、地域との連携がまだ不十分であると云う指摘もあり、山陰地域における防災研究拠点の形成を確固なものとするために、一層の地域連携に努めて頂きたい。

H24～25年度 萌芽研究部門の評価得点の比較

山陰地域における自然災害データベースの構築および防災研究拠点の形成

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
H24得点	1.07	1.09	1.31	1.27	0.93	1.13
H25得点	1.21	1.27	0.83	1.55	1.04	1.18

